



オンラインセミナー

植物分野の

イメージング最前線

9/14 Thu

16:00 START

16:00-16:05 オープニング

16:05-16:35
特別演題①

「2光子顕微鏡で見る植物のメカノレスポンス」

豊田 正嗣 先生 埼玉大学 大学院理工学研究科 教授



植物は接触や傷害などの機械刺激を感知し、その情報を処理し統合することで環境に適応している。近年、バイオセンサーや蛍光顕微鏡の高感度化を背景に、植物の様々な機械刺激応答（メカノレスポンス）がリアルタイムで可視化されてきた。本ウェビナーでは、2光子顕微鏡で見てきた植物のメカノレスポンスを紹介すると共に、植物科学における2光子顕微鏡の有用性について議論したい。



16:35-17:05
特別演題②

「ライブイメージングで迫る植物のかたち作り」

植田 美那子 先生 東北大学 大学院生命科学研究科 教授

植物のかたち作りは、受精卵の極性化にまで遡ることができる。受精を起点とする個体発生の仕組みは長らく謎に包まれてきたが、ライブイメージング技術の発展によって、受精卵の内部で何が起り、どのような過程を経て植物のかたち作りが実現するのか、徐々に分かりはじめていく。本発表では、主に被子植物であるシロイヌナズナから得られた研究成果を紹介し、植物発生の原点について議論したい。



17:05-17:25
パネルディスカッション

登壇者

- ・豊田 正嗣 先生 (埼玉大学 大学院理工学研究科 教授)
- ・植田 美那子 先生 (東北大学 大学院生命科学研究科 教授)
- ・小倉 忠克氏 (㈱ニコンソリューションズ デザイン営業推進部)

17:25-17:30 クロージング

<開催方法>

事前申込制/オンライン(Zoom) **参加費無料**

株式会社 **ニコンソリューションズ**

バイオサイエンス営業本部 営業企画部 マーケティング課
E-mail: Nsl-bio.Marketing@nikon.com

セミナー申込みは [こちら](#)

